

人口の動き

人口	4,049 人
世帯数	949 世帯
出生	4 人
死亡	4 人
転入	21 人
転出	73 人

(3月末住民登録人口から)

ひがし 広報 しらかわ

才151号

発行

東白川村役場総務課

岐阜県加茂郡東白川村

TEL (東白川) 1

印刷

中部印刷株式会社

昭和47年4月25日発行

楽しい

全校給食

新しくとりあげ
られたランチル
ーム方式による給食
風景です。

食事を通じて全
校児童と教師の心
のふれあいをねら
いとして、この4
月から小学校では
じまりました。

—越原小学校よい子の給食風景



建設が実現
会計予算が成立



最近の経済社会進展のなかで、社会福祉の水準、農林業や中小企業の近代化などが立ち遅れています。

主要地方道の改良工事促進
主要地方道白川・加子母線の改
良工事は、昭和四十一年度から三
十年で五加大沢地内八百メートル

困難な財政の確保

したがって的確な財源の確保の見通しのうえにたつて新年度予算は計上されました。

私たち住民が直接負担する村税は三千二百五十万五千円で、総収入に占める割合は一一パーセント、そのうち村民税は五百三十三万二千円と最近の経済不況の現状から税の伸びに期待はできません。そこで、地方交付税一億五百万円、その他地方交付税二百五十

また、そのほかに諸負担金、寄付金、使用料、手数料、前年の約半額しか期待できない競輪益金、その他諸収入、繰越金などがあてられます。

られます。

公有林経営計画に基づく村有林生産素材の収入は、現在の不況安価の予想される時期において温存すべきと考えられますが、厳しい財政難を切り抜けるため三千四百万円を見込むとともに、村債計一百万円を計上し、一般会計に必要となる額二億八千七百八十万

昭和四十四年、四十三年で神土平の中心部迂回線改良工事の用地の買収、昭和四十六年には四百九十三メートルの改良工事が進められ本年度完成します。

今後は普通改良として大沢地内から順次工事を進める予定ですが、長年の念願である改良予定線は、本村独自のものを作成し、その線にそつて強く国や県に要望し全線に

の早期改良に努力することになりました。

同時に県単工事として本年度九カ所の局部改良を交通危険箇所として、緊急施工を要請することになっていました。

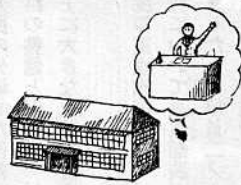
付帯事業である神土、下呂線から平迂回線への接続道については新年度工事として同時施工を強く要請します。

総額 3 億

五加保育所

新年度の一般特別

議会と役場



63.702千円

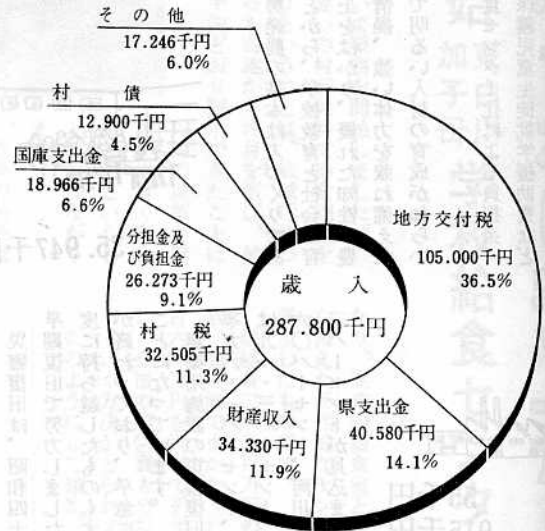
村づくりを進めるための中心となる議会費に七百三十七万九千円集中管理部門である総務費に五千六百三十二万三千円が計上されています。

議会から要請のあった需用費の減額と、議会広報の発行が実現し議員報酬については、村の特別職

報酬等審議会の答申を尊重し予算が編成されました。

総務費は、前年度当初から二〇パーセント増となっていますが、これは人件費の増大というところで努めて諸経費の節減をはかり実質的な伸びはありません。

そのほか財産育成をはかるための村有林管理費、最近特に問題となってきた交通安全対策費、有線放送施設設置に伴う協会負担金のほか、医学生奨学金、過疎バス対策補助金などが見込まれています。



社会福祉



36.440千円

住民福祉の向上は行政最大の目的であり、社会情勢の変化によってその施設のありかたも変わってきます。

特に村の過疎化、人口の高齢化などから老人対策をはじめ、福祉対策の拡充強化が強く要請されて

保健衛生



13.972千円

過去二十年間健康で明るい村づくりを重点施策として押し進め、その成果は着々と実を結びつつあります。

成人病検診についてはいろいろ問題もありましたが、第一次検診は病院事業ではなく行政の事業として、村内皆さんの健康管理のうえからも、今後の方法など十分検討を加え実施するよう予算化されました。そのほか、結核予防やガン検診などの環境衛生費、母子センター費なども含み、健康で明るい村民生活を支えます。

また、幼児教育と保育の重要性ということから、五加へき地保育所を本年度建設することになり、八百万円が予算化されています。

そのうえ、ことさらに社会福祉費にういったことから社会福祉費において老人療養費の適用を七十五歳以上から本年度から七十歳以上に拡大し、四十八年一月から国の制度へ移行することになりました。

農業振興



64.672千円

最近の農林業は、その生産性と所得格差の深まりから、その安定性が不安となってきました。

そのためには、農林業基盤を整備し経営の近代化を推進しなければならず、その根本である農道舗装の早期実現をはかるために、千五百万円が計上されました。

本村農業の主な作目である茶と養蚕振興対策費、経営指導員補助農協に対する農業振興委託費なども計上されています。

また林業は本村経済の支柱としていっそうその振興をはかる必要があり、本年度から林業経営指導員と、森林組合事業委託費を合わせて八十万円が見込まれました。

林道の開設改良も林業振興のうえにたいせつなことであり、小峠林道既設部分の改良、経営林道として二カ所が予定されています。

なお、畜産公害対策費として、和牛十頭以上飼育農家に牛の糞尿処理用焼却炉設置補助金十五万円が見込み計上され、今後の畜産公害に対処することになりました。

消防



6.364千円

そのほか、オーバーレーン工事生活道開設事業補助、県道改良工事負担金などの維持改良と、継続の広域行政道路として村道一〇一号線、新規予定村道一四四号線の改良工事が計上され、地域発展に大きな期待がかけられています。

土木



28.120千円

経済発展の先導的な役割りを果たす道路の整備と保全是、村民生活の向上に大きな位置を占めています。

本年度の重点施策として、農林水産業費において農道舗装が予算化されましたが、幅員二メートルまで農道として実施できる見込みで、できる限り融資事業に回し実施できるよう百万円が計上されています。

教育



35.947千円

村勢発展の基本は人づくりであることから、学校教育と社会教育の向上をはかり、優れた知性、豊かな情操、強い体力を兼ね備えた健康で明るい人材の育成がねらいです。

給食センター化による負担金、準要保護児童生徒就学援助費なども当初に計上、継続事業の総合グラウンド建設工事も災害防止といふことを重点に、ことしの夏には完

本村の消防活動は、二百名団員の努力によって消防技能の向上、防火、防災思想の強化と徹底など村民生活の安定と治安維持に大きな役割りを果たしています。

そのためには、時代の進展に対応した機械化が強く要請されることから、五加地区に配備する消防積載車と、その車庫建設費などを計上し防火体制に万全が期せられます。

またかねてから要望のあった消防用水利施設は、今後調査検討のうえ年次計画で整備されていくことになりました。

災害復旧



23.234千円

災害復旧は、昭和四十六年度中早期復旧で努力しましたが、本年度に持ち越したのもすでに査定が終わっており、早急に完成することになっています。

農業用施設の災害復旧は、補助率九六・一パーセント、農地災害は九一・三パーセント、林道災害六〇パーセント、河川災害七三・三パーセントが見込まれています。

成の予定です。

そのほか公民館活動、保健体育活動を通じ青少年の健全育成をはかり、次代を担う若者がその使命を自覚し、希望をもって生活を充実し、りっぱな社会人となることの施策や、財源が見込まれています。

その他



労働費 55千円
費 915千円
費 10.140千円
費 4.239千円

国民健康保険



44.000千円

この制度は、農山村自営業など低所得階層を対象とし、医療制度の大きな柱となっています。

しかし医療内容の向上、受診率の上昇、診療報酬の引き上げなど療養給付費は激増するばかりです。国の補助金、一般会計の繰り入れを行なっても、直接負担をいたなく保険料の増額改正を行なわなければならない、一世帯平均二十千

労働費には内職、出かせぎなどの調査研究と指導を行なうための費用が計上してあります。

また商工費については、その事務所を役場へ移し、指導事業の推進のために九十一万五千円が見込まれています。

公債費は、いままでの大きな建設事業などに国あるいは県から借入れた資金の償還金で、本村振興に寄与しています。

ことしも、刃地対策事業、保育園建設事業、総合グラウンド整備事業などに、千二百九十万円あまりの地方債が見込まれ、建設事業に役立つことになっています。

東白川病院



55.009千円

東白川病院は、地域住民の医療確保のための重要な機関として立地条件の不利ななかにあつて、へき地医療に大きな役割りを果たしてきました。

しかし、この病院の運営も今後いちだんと厳しさを増すことが考えられますが、企業としての経済性に努力し、公共の福祉を増進する必要があります。

さいわい現在の渡部医師の意欲的な構想と、長期在任が期待されるため、今後の病院事業に対し皆さんの理解と認識が望まれます。

を引きあげ二万九千円とし、千三百五十四万一千円（実質一世帯平均一万七千八百七十円）を見込まれています。

こうして保険財政の維持をはかり、助産費、育児手当、葬祭費など前年度と同額が見込まれました。今後、国に対し国保財政の長期安定化の施策を強く要望していくことになっています。

静かで清潔それに安上がり

業務を開始 東白川 加子母 学校給食センター

昨年、本村とお隣りの加子母村との間に一部事務組合を設立、両村の学校給食調理を一カ所で行なおうとする加子母、東白川学校給食センターが、この四月十日から

いよいよ業務を開始しました。郡違いの村が共同で給食調理を行なうということは、広域行政の面からも各地から注目を浴び、始めの予定どおり開所できたことは

両村の理解と協力が大きく実を結んだということにもつながります。

昨年の始め両村でこの計画が話合われ、その規模や方法、場所もスムーズにまとまり、早くも十月加子母村加子母小学校の近くに着工しました。

その施設の内容も両村で慎重に検討した結果県下でも三番目というオール電化の厨房機器を採用することに

なり、従来の給食室とはイメージを変えた近代的なセンターとして誕生したものです。

総経費二千八百万のうち国、県、地方債でまかなった残り千五百六十万円を両村で折半して負担し、今後の運営費も分担して行なっていく方法がとられます。

給食で心のふれあいを

四月から小学校でいっせい給食

本村ではこのセンター化を機に、いまいちど学校給食のありかた、意義、効果を検討しました。

そして新年度から、まず三校の小学校に全児童と教師が一カ所で給食を行なうランチルーム式の給食を実施しました。

これはマンネリ化した学校給食の方法を打破するために、児童と教師が食生活を通して人間的な心のふれ合いを行なうとともに、給食時間の短縮、労力の合理化をね

るため経費が安上がりなど、今後のモデルケースとして注目されています。

この近代的な施設で調理された副食は、各学校ごとにコンテナに入れられ、清潔を第一に設計された配送車によって毎日配達されます。

らいとして踏みきったものです。そのため三月に二百八十万円の予算で、中学校を含む四校のコンテナ受入れ施設の整備と、小学校三校のランチルームの整備、給食用の机、いすの購入を行ないました。

ランチルームでの全校いっせい給食はなかなかの好評で、一年生から六年生までの児童が話をはずませる楽しい給食の時間は、学校生活の楽しみのひとつです。



誕生おめでとう
ございます。

(三月)

(平) 後藤 東一

直美 里佐長女

(中通) 早瀬 芳幸

功助 長男

(大明神) 安江 房子

広文 里枝子長女

(久須見) 古田啓治郎

重子 友紀長女



いつまでも
おしあわせに

(三月)

(栗本) 忠一 (柏本)

(鈴村) 幸子 (白川町)

おくやみ
申しあげます



(三月)

安江 虎次 (陰地)

田口 辰次 (神付)

安江 はつ (加倉尾)

安江 金重 (大明神)

けいじばん





昭和四十七年度の東白川村消防団入退団式が、さる三月二十六日午前十時から東白川体育館におい

新しく38人が入団

規律の中で消防入退団式

て盛大に行なわれました。長年本村の消防活動に尽力された三十五名の団員が退団、それに変わって新進気鋭の若者三十八人が入団することになり、その歡送迎を団の規律に基づき行なったものです。

当日は全消防団員が出席、村長団長の式辞のあと、退団される団員の長年の功績をたたえ、村長からひとりひとりに感謝状と記念品が手渡されました。

そして退団者を代表して安江武一郎さんが謝辞を朗読、送る人、送られる人感無量のひとこまでした。

引き続き新しく入団する三十八名に団長から辞令が交付され、代表の田口宗雄さんが力強く「がんばります」と宣誓、全団員の拍手

に迎えられ、新年度の編成が確立しました。

またこの式上、新年度の消防団長として古田敏二さん、副団長に村雲忍さん、松岡進さん、安江林さんに村長から辞令が交付されま

した。

こうして新編成のなった消防団は、本村の防火、防災に、二百名団員の訓練と努力によって、陰の力としての活躍が期待されます。

防火防災に備える

本村消防団の編成整う

東白川村消防団の新年度の編成がまとまりました。

団員二百名、自動車ポンプ二台、新年度配属されるポンプ積載車一

台、可搬動力ポンプ十三台など、別表のように編成され、村の防火

防災に大きな役割りを果たすことになりました。

昭和47年度東白川村消防団編成表

	本 部	第1分団	第2分団	第3分団	計
団 長	1				1
副 団 長	7				7
分 団 長	2	1	1	1	5
副 分 団 長		2	1	2	5
部 長	1	5	4	5	14
班 長		14	6	9	29
団 員	6	58	22	53	139
計	16	80	34	70	200
自動車ポンプ		1		1	2
ポンプ積載車			1		1
可搬ポンプ		6	3	5	14

■し尿処理手数料が変更しました

いままでし尿処理料金は十八リットルにつき五十円となっていました。この四月一日から次のように変更になりましたのでお知らせします。

汲取り量七十二リットルまでが三百円、七十二リットルを越えるときは、その越える一リットルごとに四円を加算した額となります。

なお、汲取りホースを四十メートル以上延長した場合は、五割増しの料金です。

料金についての不審な点がある場合は、汲取り量を示すメーターが自動車についていますから確認してからお支払ください。

—民生課

■商業統計調査が実施されます

二年に一回行なわれる全国の商店を対象とした商業統計調査が、ここの五月一日現在で行なわれます。

この調査は通商産業省が、商店経営の実体をつかみ、商業流通面からの都市計画、道路輸送計画など、商業の近代化を図る資料となります。

調査の該当となる皆さんへは近日常に調査車が配布になります。

春の教職員人事異動

村内全校の教頭が転出

ことしも四月一日付けで、村内小中学校の先生がたの定期異動が行なわれました。

この異動により、本村教育の振興に日夜努力され、大きな業績を残された十六人の先生がたが転出あるいは配置替えとなりました。

一方、それらの先生がたに変わって他市町村から、あるいは新しく学校を卒業しファイトに燃えた

先生がたが赴任されました。

こんど転出、転入または配置替えになった先生がたは次のとおりです。

▼ 転 出

五加小学校

教頭 平岡久樹 下麻生小

教諭 安藤久子 土岐駄知小

神土小学校

稔(上親田)、桂川政一(日向)、桂川巴(陰地)

東白川村体育指導委員

安江久夫(日向)、今井猛夫(柏本)、田口芳宏(中谷)

東白川村文化財審議会委員

桂川政一(日向)、丹羽英一(東中)、安江益良(柏本)、桂川完二(黒淵)、今井透(柏本)、村雲盛直(中通)

東白川村体育推進委員

今井房雄(東中)、吉田博(東中)、安倍徹(西洞)、安江啓次(神付)、松岡一由(日向)、安江広文(大明神)、山口和久(宮代)、安江誠(大明神)、栗本重

東白川村公民館運営審議会委員

(兼社会教育委員)

丹羽英一(東白川中学校長)、今井好美(西洞)、安江益良(柏本)、古田小夜子(久須見)、田口

越原小学校

教頭 土谷好丸 久田見中

教諭 宮崎昭夫 中津川苗木小

高木一生 羽島柳津小

田口和男 益田下呂中

上田さよ 恵那西中

東白川中学校

教頭 笠井昌太郎 上麻生中

教諭 石井 定 八百津中

左高宣子 蘇原第一小

秋(下野)、安江博(栃山)、安江利英(上親田)

PTA会長

東白川中学校—今井好美(西洞)

越原小学校—古田秋男(栃山)

神土小学校—田口哲彦(平)

五加小学校—安江益良(柏本)

東白川青年団

団長—島倉計昭(上親田)

副団長—今井英信(宮代)

〃—田口成子(西洞)

Aブロック長—田口良治(加舎尾)

Bブロック長—大坪正信(上親田)

越原分団長—安江 博(栃山)

五加分団長—今井直美(下野)

東白川婦人会

会長—安江 幸(栃山)

副会長—安江 一(日向)

〃—安江美江(神付)

会 計—桂川すえの(日向)

書記—加藤寿子(栃山)

学級部長—村雲美代子(陰地)

神土支部長—古田カオル(大口)

五加支部長—今井しずえ(大沢)

越原支部長—安江ゆき子(黒淵)

組 長

(神土)

大口—古田純、平—藤井辰司、下親田—村雲次郎、上親田—村雲規造、中通—今井弘彦、神付—今

教頭 若宮 正 坂根小

教諭 安藤哲夫 多治見共栄小

野口 悟 新(岐大卒)

和田範子 新(東海女短卒)

高橋香代子新(東海女短卒)

東白川中学校

教頭 服部克巳 岐阜市教委

教諭 林 順郎 揖東中

〃 堀 昭子 蘇原中

養教 田口一枝 神土小

事務 桂川 洋 新(日本基督短大卒)

井哲史、中谷—田口信夫、加舎尾—新田久、西洞—河田重喜(越原)

区長 桂川政一、曲坂—刈田喜作、日向—牧野吉貴、陰地—安江功、栃山—加藤裕昭、黒淵—板垣春美、大明神—安江秋夫(五加)

区長—今井透、柏本—古田増一、宮代—安江繁美、大沢—今井一雄、下野—熊崎喜十、久須見—古田一己



5月から毎週月曜日

要望に答えゴミ回収

やめてほしい川への投げ捨て

します。

収集の注意事項は次のとおりです。その決まりを守ってごみのないきれいな村づくりに協力ください。

■ごみは燃えるものに限り

紙類、布類、残菜など燃えるもの。水気の多いものは水気を切って出してください。燃えないものは絶対入れないようしてください。

■指定する袋に入れること

袋（ビニール製）は、役場または組長さん宅にありますので、一袋三十円を現金でお求めください。

袋の代金の中に収集処理手数料が含まれます。

袋の口は、ハエや臭が発生しないよう、また取扱いやすいよう結んでください。

指定以外のゴミは収集しません

■ごみの集積場所

神戸一長瀬ポンプ倉庫横、中学校前、中島スタンド前、公民館前、神付農事センター前、大口倉庫前

前

越原一大明神公会堂前、黒淵クラブ前、陰地安江尚真氏宅前、陰地集会所前、日向平事務所前、越原温泉学舎前

五加一柏本田口学氏車庫横、宮代倉庫前、大沢クラブ前

■ごみを出す日

ごみは月曜日の朝から収集しますので、日曜日にし出してくだ

毎週

日曜日は清掃と防虫の日

各家庭へ防虫剤も配布

村では毎週日曜日を清掃と、防虫薬剤散布の日と定め、病虫害防除を各家庭の責任で行なうにた

この防虫剤の散布は、いままで保健婦人部員の皆さんに巡回していただきましたが、本年度からは各家庭で、徹底的な清掃と防除に心がけていただくことになった

そのために村では、保健婦人部長さんを通じて、各家庭へサンパーBV乳剤五百ミリリットル入り一本を配布します。

この乳剤は主としてはえの卵やうじに対して効果があるため、早めに使用してください。

また、保健婦人部長さんのお宅には、油剤とミスト器が保管されていますので、発生したはえやかに直接かかるよう使用してください。

普通の大きさの便槽には、二リットルから三リットルの液をまき、便所のまわりの土面や、コンクリート、土台のすきまにもまくと効果が

各ご家庭では、防除と消毒用のバケツとジョウロを持ち、薬品は

一週間分まとめて出すようにして、集積場所の近くのかたにめい

けいじばん

すが、正確に記入のうえ期日までに提出してください。提出された調査票は、統計以外の目的、たとえば徴税その他皆さんの不利益になることには使用されません。

■国有林道の通行が規制されます

最近、自然の景観などを求めて国有林専用林道を、無許可で利用するドライバーが増えてきました。

林道は本来、林産物の搬出や諸事業を行なうためのもので、一般交通の用に供す目的ではありません。

特に林道の特殊な条件を知らないドライバーが不測の事故を起こしたり、山火事などの防災のため規制が行なわれることになりました。

土、日曜日、祝祭日など現場の職員が不在となる日、および風水害など交通規制の必要な日にゲートを閉鎖します。

本村の該当箇所は越原林道の入口で、ゲートに施錠されることとなりますので注意してください。



留守をねらっています

行楽シーズンは戸じまりを



毎年四月から五月にかけての行楽シーズンともなれば、各家庭では家族そろっての花見やレクリエーションなど外に出る機会が多くなります。

そのためのすをねらうあきす。しのびこみなどのどろぼうが目

をひかせています。昨年、県内でおきたどろぼうの被害は一万九百四十八件、被害総

額はなんと四億二千万円あまりにもなっています。

このうちあきすなどの家の中へ侵入するどろぼうは、全体の三六パーセントを占めています。

東白川村でも数件の事件が発生し、のどかないかと安心はできません。

―多いふだんの出入口から

どろぼうは、どんなところから侵入しているのでしょうか。

ふだん使用している玄関、勝手口、縁側といった出入口からは七五パーセントが侵入し、勝手窓や便所窓などからはいったどろぼうは二五パーセントにすぎません。



暖冬といわれた冬が終わり、村にはいつの間にか春が訪れま

す。名所小谷の桜も例年より早く満開となり、最近特に話題となったハナノキもかれんな花をいっぱい咲かせてました。

この自然の美しさ、村にいる人にとって、この村に住んでよかつ

狙われている

お宅

春は外出の多い時

「カギを忘れずとなり近所へちよつと一言」

―多い戸締り忘れどんな方法で侵入したかをみる



―戸締り忘れによる侵入が四パーセント、錠前のなかった家が四パーセント無防備の状態が半数を占めています。

―午後と深夜に多い

どろぼうがねらっている時間帯は、正午から午後六時までが全体の三二パーセント、ついで午後十一時から午前三時までの深夜が二六パーセントとなっています。

午後の奥さんがたの買物の時間と、そして人の寝しずまった深夜がねらわれています。

―被害を防ぐには

短時間の外出でも、必ず戸締まりをすることです。

らに急ピッチで進めてほしいのは村のひとたちみんなのねがいで

す。しかし、そうしたなかで私たちが忘れていた何かがあるのではな

いでしょうか。それは、そうした建設にみあった自然の保護と育成ではないかと

思います。いままでもそれは行なわれていないとはいえないけれど、時代の

流れが急ピッチになればなるほどそれに促した保護と育成がなかつ

たら、やがては失なわれる可能性があります。

最近こんな話を耳にしました。こんどの異動で村外へ転出された小中学校の先生が、どこかに桜を植えてくださると二万円の金を在学の先生に寄託されたということです。

わすか二、三年の間村で生活をされた先生が、この村の美しさをさらに守り続けてほしいとのねがいをこめたこの話は、村に長年住んでいる私たちに、何かを呼び起こしてくれたような気がしました。

(Y・T)

二段三段がまねに上り、外出するときは隣り近所や管理人などに声をかけて、るすを頼むようにしましょう。

■スクールゾーンの整備ができました。

先月号でお知らせしましたが、この四月一日付けで学校周辺およびね五百メートルの範囲をスクールゾーンに定められました。

標識がたてられています、この区間を通行される場合は特に注意してください。

また、駐停車についても配慮をお願いします。

もあるということです。

ふるさとへの便り

できた広報のつづり

楽しい友人とのふるさとの話

広報を送っていただくようになってから、一年半あまりたちました。

一部一部とし広報ひがししらかわの本ができました。

そしていつも東白川のどこかにいるような気がします。

今では送ってくるのがとても楽しみとなり、またそれを学校の友人に話してあげるのも楽しみとなりました。

岐阜市に生まれ、育った友人たちが興味深く耳を傾けてくれました。

社会に出て三年目を迎える私ですが、学校と仕事との両立も安定し、充実した毎日です。

しかし時には道を誤り、嫌になることもあります。

自分が正しいと思い、そうした行動がわがままのみであったり、そうして自己の軽薄さを思い、自らを反省する、それも若いからです。

そして、それらすべてのものが楽しいというひとことにつづる。

です。

過疎化の波に押されるふるさに淋しさを感じますが、都会にあらがれ、離れていく若者たちが何かの形でふるさとに近づくことを願います。

岐阜市金町 金神社内
県立華陽高校二年

安江とよ子

風薫る五月……

……子どもの安全をみなおそう

新緑の五月澄みきった大空にひしひしと、鯉や、ま鯉、が勇ましく泳いでいます。その反面明るいとはおおよそはらに交通事故の黒い影がついて回るのがこの時期です。

この時期の子どもの事故の特徴は、サイクリング等自転車利用に伴うもの、あるいは行楽シーズンで家族がそろってドライブに出かけ事故にあい同乗中の子どもがケガをするというような事故が多

病気のうちでも伝染病は医学の恩恵が大きく、比較的安全に予防、治療ができるようになりました。

病原体、伝染する経路などがわかってきたからです。そして抗生物質の発見も大きな影響があります。

伝染病の発生は「地域の文化のバロメーター」といわれるくらい大きな意味があります。

傲慢にはなりませんが、本村においても名物の赤痢がいたるところで出番を待っています。

恐ろしい日本脳炎におかされる危険もあります。

最近怪くみられがちな伝染病について、いまいちどふりかえってみる必要があります。

■はしか

はしかと聞けば、だれでもかかる病気で軽くみられがちです。

たいへん伝染する力が強いといふことなどがあげられます。

とくに、家族づれのドライブ事故の多くは早く目的地へ向いたま早く帰ろうとして裏通りを走ったり、無理な追越しや、スピードを出しすぎるというようなことが原因となって発生しています。

また、おかしな方々が運転する

どかかれは免疫ができ、ふつうは自然になおるものです。

はしかはウイルスによる伝染病で、はな、のどを通過してうつります。

流行は五、六、七月がいちばん多く、二・三年ごとに流行の波が



伝染病の巻 ①

あります。うつってから症状がでるまでに十日ぐらいあり、家族の中でひとりかかれれば、だいたいのこどもははしかをやります。それは症状のないときにすでにうつっているからです。

かぜの様な症状、くしゃみ、せき、はなつまりなどで始まり目や

から、あそこへも行きましようよ／＼という具合にだんだん無理をさせるため、過労から障害物の発見がおくれたり錯覚によるうっかり事故になっています。さらにもう一つは、行楽マイカーが多くなり交通がじゅうたいしたり、「鬼の子運転」が盛んになると、よりやくスエて来たところでも走りま

に出したり、光をまぶしがったりするようになります。ほろは紅色で全身にでるのがふつうです。はしかにかかると自体はそんなに心配ありません。

しかし、弱いこども、抵抗力の少ない乳幼児は肺炎、中耳炎などの余病をひきおこすことがしばしばあります。

はしかの特効薬はいまのところありませんが、軽くはしかにかからせ、免疫をつくるワクチンがあります。

ワクチンについては数年前より問題がりましたが、昨年度より高度弱毒化されたワクチンができましたので前のような心配のある人は受けておかれるとよいでしょう。はしかは届出しなければならぬ伝染病です。

かならず医師の診断を受け、余病をおこさないよう、指示を受けるようにしましょう。

歩行者や自転車をはねとばすという事故が多いのもこの時期の特徴です。どうかこんな事故を起こさないようまた被害にあわないよう家族ひとりひとりがよく注意しとくに老人や子どもには特別な配慮をして、後悔しないように気をつけ合いましょう。